

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 10 月 6 日(2023.10.6)

【公開番号】特開 2021-163447(P2021-163447A)
【公開日】令和 3 年 10 月 11 日(2021.10.11)
【年通号数】公開・登録公報 2021-049
【出願番号】特願 2020-172746(P2020-172746)
【国際特許分類】

G 0 6 F 3/04842(2022.01)

10

H 0 4 N 1/00(2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/0484120

H 0 4 N 1/00 350

H 0 4 N 1/00 127A

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 9 月 28 日(2023.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ファイルに付与するファイル名の命名規則を設定するためのユーザインタフェース画面を提供する手段と、

前記ユーザインタフェース画面においてユーザにより為された操作に基づき、前記ファイル名の命名規則を設定する設定手段と、

を有する情報処理装置であって、

30

前記ユーザインタフェース画面には、前記ユーザにより選択された複数のアイテムを並べて配置する第 1 エリアが含まれ、

前記ユーザインタフェース画面では、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムの少なくともいずれかに対する前記ユーザによるドラッグ&ドロップ操作により、当該配置されている複数のアイテムの配置順を入れ替えることを可能とし、

前記設定手段は、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムの配置順に基づいて、前記ファイル名の命名規則を設定する、ことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記複数のアイテムは、所定の環境変数を用いるための第 1 アイテムと、OCR 結果を用いるための第 2 アイテムと、を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

40

【請求項 3】

前記第 1 アイテムは、前記所定の環境変数として日付を用いるためのアイテムを含むことを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記第 1 アイテムは、前記所定の環境変数として時刻を用いるためのアイテムを含むことを特徴とする請求項 2 または 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記第 1 アイテムは、前記所定の環境変数としてユーザ名を用いるためのアイテムを含むことを特徴とする請求項 2 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

50

【請求項 6】

前記第 1 アイテムは、前記所定の環境変数としてデバイス名を用いるためのアイテムを含むことを特徴とする請求項 2 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記第 2 アイテムに対しては、前記ファイル名の命名規則にしたがってファイル名を生成する際に前記 O C R 結果に対して抽出あるいは削除の少なくともいずれかを行わせるための規則を更に設定可能である、ことを特徴とする請求項 2 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記ユーザインタフェース画面は、前記第 1 エリアに配置可能なアイテムの候補を表示する第 2 エリアを更に含み、

前記第 1 エリアに配置された前記複数のアイテムは、前記第 2 エリアに表示された候補の中から前記ユーザにより選択されたアイテムである、ことを特徴とする請求項 2 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記第 1 エリアに配置された前記複数のアイテムは、前記第 2 エリアに表示された候補の中から選択されたアイテムがドラッグされて前記第 1 エリアにドロップされる操作が前記ユーザにより為されることによって配置されたアイテムである、ことを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記第 1 エリアに配置された前記第 2 アイテムには、前記ユーザにより任意の属性名が設定される、ことを特徴とする請求項 2 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

前記第 2 エリアには、前記第 2 アイテムの作成に用いるための特別アイテムが前記候補として表示され、

前記第 2 エリアに表示された候補の中から選択された前記特別アイテムを前記第 1 エリアに配置するための操作が前記ユーザにより為されるのに応じて、前記ユーザに任意の属性名を入力させ、当該入力された任意の属性名が設定された前記第 2 アイテムが前記第 1 エリアに配置される、ことを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

前記第 2 エリアに表示された候補の中から選択された前記特別アイテムを前記第 1 エリアに配置するための操作が前記ユーザにより為されるのに応じて、前記ユーザに任意の属性名を入力させ、当該入力された任意の属性名が設定された前記第 2 アイテムが前記第 1 エリアに配置され、かつ、当該入力された任意の属性名が設定されたアイテムが前記第 2 エリアに追加される、ことを特徴とする請求項 11 に記載の情報処理装置。

【請求項 13】

前記ユーザインタフェース画面では、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムにおいて隣り合う任意のアイテムのアイテム間に、区切り文字を挿入可能とし、

前記設定手段は、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムにおいて隣り合う任意のアイテムと前記区切り文字の配置順に基づいて、前記ファイル名の命名規則を設定する、ことを特徴とする請求項 1 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 14】

前記設定手段は、前記第 1 エリアに配置されているアイテムの中に日付と時刻を用いるアイテムが含まれている場合において、前記日付と前記時刻との間に区切り文字を挿入するかしないかを前記ユーザの指示に基づき設定することを特徴とする請求項 1 乃至 13 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 15】

前記設定手段は、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムの中に日付と時刻を用いるアイテムが含まれている場合において、前記日付と前記時刻との間に区切り文

字を挿入するように前記ユーザにより指示された場合、前記日付と前記時刻との間に区切り文字を挿入した状態のファイル名を生成するように前記ファイル名の命名規則を設定することを特徴とする請求項 14 に記載の情報処理装置。

【請求項 16】

ファイルの保存先となるフォルダのフォルダパスに関する規則を設定するためのユーザインタフェース画面を提供する手段と、

前記ユーザインタフェース画面においてユーザにより為された操作に基づき、前記フォルダパスに関する規則を設定する設定手段と、

を有する情報処理装置であって、

前記ユーザインタフェース画面には、前記ユーザにより選択された複数のアイテムを並べて配置する第 1 エリアが含まれ、 10

前記ユーザインタフェース画面では、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムの少なくともいずれかに対する前記ユーザによるドラッグ&ドロップ操作により、当該配置されている複数のアイテムの配置順を入れ替えることを可能とし、

前記設定手段は、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムの配置順に基づいて、前記フォルダパスに関する規則を設定する、
ことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 17】

前記複数のアイテムは、所定の環境変数を用いるための第 1 アイテムと、OCR 結果を用いるための第 2 アイテムと、を含むことを特徴とする請求項 16 に記載の情報処理装置 20
。

【請求項 18】

前記第 1 アイテムは、前記所定の環境変数として日付を用いるためのアイテムを含むことを特徴とする請求項 17 に記載の情報処理装置。

【請求項 19】

前記第 1 アイテムは、前記所定の環境変数として時刻を用いるためのアイテムを含むことを特徴とする請求項 17 または 18 に記載の情報処理装置。

【請求項 20】

前記第 1 アイテムは、前記所定の環境変数としてユーザ名を用いるためのアイテムを含むことを特徴とする請求項 17 乃至 19 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。 30

【請求項 21】

前記第 1 アイテムは、前記所定の環境変数としてデバイス名を用いるためのアイテムを含むことを特徴とする請求項 17 乃至 20 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 22】

前記第 2 アイテムに対しては、前記フォルダのフォルダパスに関する規則にしたがってフォルダパスを生成する際に前記 OCR 結果に対して抽出あるいは削除の少なくともいずれかを行わせるための規則を更に設定可能である、ことを特徴とする請求項 17 乃至 21 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 23】

前記ユーザインタフェース画面は、前記第 1 エリアに配置可能なアイテムの候補を表示する第 2 エリアを更に含み、 40

前記第 1 エリアに配置された前記複数のアイテムは、前記第 2 エリアに表示された候補の中から前記ユーザにより選択されたアイテムである、ことを特徴とする請求項 17 乃至 22 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 24】

前記第 1 エリアに配置された前記複数のアイテムは、前記第 2 エリアに表示された候補の中から選択されたアイテムがドラッグされて前記第 1 エリアにドロップされる操作が前記ユーザにより為されることによって配置されたアイテムである、ことを特徴とする請求項 23 に記載の情報処理装置。

【請求項 25】

前記第 1 エリアに配置された前記第 2 アイテムには、前記ユーザにより任意の属性名が設定される、ことを特徴とする請求項 1 7 乃至 2 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 2 6】

前記第 2 エリアには、前記第 2 アイテムの作成に用いるための特別アイテムが前記候補として表示され、

前記第 2 エリアに表示された候補の中から選択された前記特別アイテムを前記第 1 エリアに配置するための操作が前記ユーザにより為されるのに応じて、前記ユーザに任意の属性名を入力させ、当該入力された任意の属性名が設定された前記第 2 アイテムが前記第 1 エリアに配置される、ことを特徴とする請求項 2 3 に記載の情報処理装置。

10

【請求項 2 7】

前記第 2 エリアに表示された候補の中から選択された前記特別アイテムを前記第 1 エリアに配置するための操作が前記ユーザにより為されるのに応じて、前記ユーザに任意の属性名を入力させ、当該入力された任意の属性名が設定された前記第 2 アイテムが前記第 1 エリアに配置され、かつ、当該入力された任意の属性名が設定されたアイテムが前記第 2 エリアに追加される、ことを特徴とする請求項 2 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 2 8】

前記ユーザインタフェース画面では、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムにおいて隣り合う任意のアイテムのアイテム間に、区切り文字を挿入可能とし、

前記設定手段は、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムにおいて隣り合う任意のアイテムと前記区切り文字の配置順に基づいて、前記フォルダのフォルダパスに関する規則を設定する、

20

ことを特徴とする請求項 1 6 乃至 2 7 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 2 9】

前記設定手段は、前記第 1 エリアに配置されているアイテムの中に日付と時刻を用いるアイテムが含まれている場合において、前記日付と前記時刻との間に区切り文字を挿入するかしないかを前記ユーザの指示に基づき設定することを特徴とする請求項 1 6 乃至 2 8 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 3 0】

前記設定手段は、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムの中に日付と時刻を用いるアイテムが含まれている場合において、前記日付と前記時刻との間に区切り文字を挿入するように前記ユーザにより指示された場合、前記日付と前記時刻との間に区切り文字を挿入した状態のフォルダパスを生成するように前記フォルダのフォルダパスに関する規則を設定することを特徴とする請求項 2 9 に記載の情報処理装置。

30

【請求項 3 1】

コンピュータを、請求項 1 乃至 3 0 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

40

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本開示に係る画像処理装置は、ファイルに付与するファイル名の命名規則を設定するためのユーザインタフェース画面を提供する手段と、前記ユーザインタフェース画面におい

50

てユーザにより為された操作に基づき、前記ファイル名の命名規則を設定する設定手段と、を有する情報処理装置であって、前記ユーザインタフェース画面には、前記ユーザにより選択された複数のアイテムを並べて配置する第 1 エリアが含まれ、前記ユーザインタフェース画面では、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムの少なくともいずれかに対する前記ユーザによるドラッグ&ドロップ操作により、当該配置されている複数のアイテムの配置順を入れ替えることを可能とし、前記設定手段は、前記第 1 エリアに配置されている前記複数のアイテムの配置順に基づいて、前記ファイル名の命名規則を設定する、ことを特徴とする。

10

20

30

40

50